

け振込をお願いいたしました。

会員の参加者は、29年度16名でしたが、今年度総会25名、講演会29名、懇親会26名と大幅に増加いたしました。

また、返信葉書で、不参加の理由や近況等も確認でき、今後の借行会運営の貴重な資料を得ることができました。

総会

6月2日(土) かながわ労働プラザ・味彩で開催しました。

国歌斉唱、黙祷後に、鶴田会長挨拶、続いて富澤暉借行社理事長からお言葉をいただきました。

会長を議長にして、29年度事業報告、決算報告、監査報告、30年度事業計画、予算計画を討議し、原案通り可決されました。

講演会

「我那覇真子氏(琉球新報・沖縄タイムスを正す県民、国民の会代表運営委員長)」に「沖縄から日本を再生する世直し運動」を話していただきました。

声高な少数派(左翼活動家)とこれらの行動を煽る琉球新報・沖縄タイムス両紙に対し、「守る保守」ではなく、これらを押し返す「行動する保守」「主張する保守」という真正保守活動について、魂のこもった講演でした。

講演後、某会員から「資金援助を」との提案があり、数万円が集まりました。

なお、彼女の招聘は、東京都借行社会

神奈川県借行会総会

30年度は、神奈川県借行会総会の案内様式を変更しました。例年、案内状と振込用紙だけを郵送し、振込の有無で出席者を掌握しておりました。今年度は、返信用葉書も同封し、総会・講演会・懇親会別に出欠回答を求め、懇親会参加者だ

員・東雅昭氏（自62）のご尽力により実現いたしました。

氏からは、金一封をいただきました。

（事務局長 正本禎亮）

懇親会

今年度は、軍歌演習を盛り上げるため、「雄叫」の尾崎良江女史に伴奏をお願いしました。その効果で、例年以上に盛り上がり、14時終了のところ、14時30分まで延長し、解散となりました。

講師の我那覇真子氏は、最後まで歓談の輪に加わってくれました。

講演・懇親会には会員以外にも、東京都偕行社会員・東雅昭氏（自62）、千葉偕行会会員・元1師団長・杉田明傑氏（自63）、埼玉偕行会会長・柳澤壽昭氏（自69）、日本を護る会理事・萱場浩之氏、海自OB・坂井啓介氏（防大17）が参加してくれました。

参加会員

士57野口清秀、士60小林實・小山満之助、士61石川凱一・林田隆治・原田太郎・廣島昭三・藤川忠重、大幼48三好玄洋、熊幼48三輪長正、名幼49市川康夫、広幼49日野潤一、大幼49松本光雄、自54島津隆好、自58田中慶美、自60椎原晩聲、自61金子由成・高木幸夫・横山功、自66村松洋一、自68近藤忠助、自69木村克己。鶴田俊秀・正本禎亮・吉川佐賢、自70鈴木洋三、自71加藤三千夫、自73藤原道明、自88高橋吉三の各氏

広幼47奈良保男、自59池崎一夫・永江太郎、自60大久保浩、自68杉山義祥の各